

Be the Inspirasion
インスピレーションになろう

2018～19 年度年度

国際ロータリー会長 Barry Rassin



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム
第4回例会 2018.7.30 (#2210)

納涼会 濱清「瓢庵」

前回の報告

第3回例会 2018.7.23 (#2209) 会場:舞の間
例会ホスト・紹介係・会費係 須藤君
受付係 後藤君
司会者 崎山君 ソングリーダー 澤本君
卓話「家なき子供たちの希望に寄り添うために
～児童虐待の現状と児童養護施設の実態について～」
社会福祉法人天使園理事長 池田 幸司氏
紹介者 新保会員

会長報告

- 1) 本日は、池田理事長より児童虐待と養護施設について卓話をいただきます。後程宜しくお願ひ致します
- 2) 前期は50周年をふまえ、ロータリー財団へポリオプラスの項目で、全会員おひとり\$400寄付を送金しました。累計寄付額の、\$1000ごとに認証バッジが届きます。今回5名の方に届いております。
\$1000: 藤谷、乳井会員 \$2000: 浅野会員 \$3000: 垣見会員 \$7000: 河合会員
- 3) 来週は恒例の納涼会です。8/1には福島南RCの納涼会の参加希望の方はお申し出下さい。
- 4) 8/9 地区研修会が3時から開催されます。今期の地区ターゲットは「研修と活性化」です、ロータリーについての情報収集と勉強の良い機会になりますので、是非ご参加下さい

幹事報告

- 1) 会員名簿の作成致しますので、各位の個人データを配布致しましたので、ご確認下さい。訂正などは今月末までにお願い致します。また、顔写真を新しくされる方も、ご提出下さい
- 2) 50周年祝賀会の写真をお配りいたしました。
- 3) 来週は、納涼会で夜間移動例会となりますので、お昼間の例会は御座いません。

例会記録

会員総数	44名	出席会員数	33名
ゲスト	1名	その他	0名
ビジター	0名	事務局	2名
海外ビジター	0名	出席率	75.09%

7月2日 Make-up後の

出席率 88.37%

【今週のMU状況】

内田会員(7/19 神田RC)
浅野・若林会員(7/25 東京RC)
乳井会員(7/25 京都TC)

ニコニコボックス

中谷会員: フランス・イタリア出張より、無事帰国。14,15日 Paris ではサッカーで燃えていました
久保田会員: 慰労会をありがとうございました。1年間皆様のご協力に感謝。
新保会員: 本日の卓話講師、池田様を紹介させていただきます。
若林会員: 猛暑の中ゴルフコンペでベストスコアと優勝しました。ペットボトル5本飲み干しました。

次回予告

第5回例会 2018.8.6 (#2211)

会場: 舞の間
例会ホスト・紹介係 保科君
受付係 内田君 地引君
会費係 濱田君
司会者 後藤君
ソングリーダー 浅野君

卓話「米山奨学生 & 青少年交換学生から」
米山奨学生: ナレン君(ネパール)
青少年交換学生: 猪飼かなこさん
(アメリカより帰国)

「平成30年7月豪雨」災害支援金のお願い

松坂ガバナリーより、西日本の大災害について皆様へのご協力依頼が来ております。義援金は被災地区からの要請に基づき慎重に判断し、送金いたしますので宜しくお願い致します。

松坂順一ガバナーのご挨拶



国際協議会におけるバリー・ラシンRI会長エレクトの講演要旨は、ロータリーの奉仕は、人々の人生、そして地域社会を変えるものです。……前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための『インスピレーション』となる必要があるのです。

ポール・ハリスは『ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル』と述べています。私にとって、ロータリーは単なる『モデル』ではなく、インスピレーションです。ロータリーは可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の『インスピレーションになる』ための道を拓いてくれるのです。2017年7月の国際ロータリー理事会で決議致しました、ロータリーの新しいビジョン声明で、『私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています』と謳っています。

バリー・ラシン氏はこのビジョン声明の意義を強調し、声明が目指すロータリーを実現するためにリーダーシップを発揮するよう求めました。

ビジョンの実現のためには、まず**組織づくりが必要だ**と強調しています。

『ロータリーは第一に会員制組織です。ですから、奉仕活動を通じてよりよい世界を築きたいと願うなら、**まずは会員を大切にしなければなりません**』

また「変化を生み出そうという意欲を、クラブ会長と地区内ロータリアンの心に芽生えさせていただきたいのです。もっと何かをしよう、可能性を最大限に発揮しようというやる気を引き出し、それぞれのやり方で前進できるよう手助けすることです」

ポリオ撲滅の進展…ロータリアンにとってインスピレーションの源の一つはポリオ撲滅活動である、とラシン氏は述べ、予防接種活動やサーベイランス(監視)に引き続き力を入れていくことの重要性を訴えました。

環境の持続可能性を守る…さらにラシン氏は、近年、ロータリーが人道的活動における「持続可能性」を重視していることに触れ、環境汚染や気候変動という厳しい現実をロータリアンが認識すべきであると述べ、ロータリーのすべての奉仕活動を、より大きなグローバルなシステムの一部としてとらえるよう、ラシン氏は呼びかけました。

ロータリーデーを開催しよう…ロータリーの価値を会員に地域社会に世界に示して、世界を変える行動人が集まるロータリーを皆に知ってもらおう

2018-19年度 国際ロータリーとロータリー財団の年次目標

優先項目1「クラブのサポートと強化」に関する目標

1. 現会員を維持する
2. クラブの会員数を増やす
3. 新クラブを結成する
4. 女性会員、40歳未満の会員、ロータリーに入会するローターアクターの数を増やす

優先項目2「人道的奉仕の重点化と増加」に関する目標

5. ポリオ撲滅活動への現金寄付と地区からのDDF寄贈を増やす
6. DDFを利用した地元や海外での地区補助金ならびにグローバル補助金を増やす
7. インターアクトとローターアクトが地元のロータリークラブや地域社会と一緒に、奉仕プロジェクト(環境関連のプロジェクトを含む)に参加するよう促す
8. 年次基金への寄付を増やし、2025年までに20億2500万ドルの恒久基金を達成する

優先事項3「公共イメージと認知度の向上」に関する目標

9. ポリオ撲滅におけるロータリーとロータリアンの役割の周知を図る
10. ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを推進する
11. ロータリーショーケースとアイデア応援サイトを利用したり、クラブ史を記録することで、ロータリークラブのプロジェクトに対する認識を高める